

民意 デモの重さは

橋下氏、政治家の決定重視

安全保障関連法案に反対する国会議事堂前での大規模デモなど、全国各地に抗議運動が広がっている。この動きに対し、橋下大阪市長が「たったあれだけの人数で国家の意思が決まるなんて民主主義の否定だ」とツイッターでつぶやくなど、政治家の様々な発言が相次ぐ。そこで、改めて考えた。デモの意義とは？

考

東京・永田町の国会議事堂前や周辺で8月30日に行われた大規模デモでは、主催者によると12万人、警察関係者によると国会周辺で約3万3千人が集まった。

「日本の有権者は1億人の何パーセントなんだ？ ほぼ数字にならなくらいだろう。こんな人数のデモで国家の意思が決定されるなら、サザンのコンサートで意思決定する方がよほど民主主義だ」。デモの翌日、橋下氏は「デモは否定しない。国民の政治活動として尊重されるのは当然」とツイッターでつぶやいた。

安保法案巡り各地で抗議

橋下氏は以前からデモによって政治の決定が左右されるべきではない、との立場を示してきた。2012年7月、関西電力・大飯原発（福井県）の再稼働に反対するデモが首相官邸前や原発周辺であった際、橋下氏は記者団からデモについて問われ、「首相官邸前の声も十分重く、国民の声だが、政治家は千や二千や一万や10万の反対の声があっ

たとしてもちやんまやいやいやい」と答えた。国会議員たちの間でも「いたずらに興奮とポピュリズムを巻き起すものなら好き嫌い」と答えた。デモをめぐっては与野党の



JR京都駅前では安保法制反対の街頭演説に耳を傾ける人たち=4日午後、京都市下京区、戸村登撮影

たとしてもちやんまやいやいやい」と答えた。国会議員たちの間でも「いたずらに興奮とポピュリズムを巻き起すものなら好き嫌い」と答えた。デモをめぐっては与野党の

若者「行動は自由守る盾」

党の谷垣領一幹事長と行った否定的な発言が目立つ。一方、8月30日のデモの光景を目の当たりにした議員の中には、重く受け止めるべきだという声もある。自民党総務会では1日、デモが話題に上り、丹羽雄哉氏が「これまでデモにあまり関心のなかった人まで参加し、声を上げていた」と発言。二階俊博総務会長によれば、「国民の理解がまだ深まったとは言えない」「国民が安心して暮らせる政府に求めたい」といった意見も出たという。

庶案を求め 申入書郵送

近畿5府県の県議や市議ら地方議員53人と元市議員6人が4日、安保関連法案の廃案を求めの連名の申入書を安倍首相と中谷防衛相へ郵送した。「国会で議論されればされるほど矛盾が広がっている」と訴えた。呼びかけ人の丸尾牧・兵庫県議らが同県尼崎市で会見。近畿の無所属議員でつくる勉強会などを通じて、8月中旬から賛同者を募ってきた。社民党や新社会党などの議員も一部参加した。

「戦争を始めるのはあつけないほど簡単で、傷を修復するには途方もない時間が必要です」「いつだって僕はこの戦争法を止めるため、路上に立っている」家路を急ぐ人が行き交う4日夜、JR京都駅前の京都タワーの下、関西の学生5人でつくる「SEALDS KANSAI」のメンバーが次々と訴えた。特定秘密保護法の制定、集団的自衛権の行使容認など政権による「強行」と映る政治過程に危機感を抱いた10、20代の若者が、SNSなどを通じて集まり、今年5月から活動している。「一人ひとりの行動こそが、日本の自由と民主主義を守る盾となるはず」として、毎週金曜日に関西各地で

議会制民主主義を補うもの

哲学者 柄谷行人さん



デモは憲法外で「集会の自由」として保障され、

基本的な人権の中でも重要な「表現の自由」の一つだ。議会制民主主義の日本でも、どんな機能を持つのか。今回の国会前のデモにも参加したという哲学者の柄谷行人さん(71)は「国民の意思を選挙だけで表明する

には限界がある。デモは議会制民主主義の否定ではなく、それを補うために不可欠なものだ」と言う。国民は選挙が行われた時期の状況で投票するが、状況が変わると国民の意思も変わる。また、政治家は選挙の時に言わなかったことを実行することも。「そつなつたとき、主権

者である国民はデモで意思を表明できる。国民がデモという直接行動をして国家がそれをみて軌道修正をする。デモは国民の意思を表明するまさに「選挙」でもある。「1回の選挙で多数派になれば何をしてもいい」ということではない。デモがないと議会制民主主義は十分機能しない」と言う。柄谷さんは「デモが国家の意思決定を促していることは難しいかもしれないが、それでも大きな効果

デモをめぐる政治家の主な発言



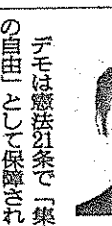
デモは否定しない。国民の政治活動として尊重されるのは当然。政治家も国民の政治的意志として十分耳を傾けなければならない。ただしデモで国家の意思が決定されるのは絶対にダメだ。しかも今回の国会前の安保反対のデモ、たったあれだけの人数で国家の意思が決まるなんて民主主義の否定だ(ツイッターで)



日米安保改定の時も、今が何倍か、何十倍かのデモ活動があった。そして国連平和維持隊(PKO)に自衛隊を派遣する時も、世論は今をはるかに超える反対意見があった。しかし、今日を見れば、自衛隊の活躍が我が国の平和や安全が守られていることも事実ではないか(会見で)



デモも確かに意思を示す一つの方法だが、デモという形での主張というのは、とくしく多様な現実を現実的に説明する努力をしなければいけない(会見で)



デモは憲法外で「集会の自由」として保障され、